

えんちょう日記 第2回

「食べる楽しみ・食への感謝」～食育～

令和7年 6月23日

私が玄関で朝の受け入れをしていると、このような様子をよくみかけていました。

★「今日のごはんはなに？」と質問する子どもに、掲示してある給食だよりを見ながら「今日は〇〇と〇〇と〇〇だよ～」と献立を1つひとつ丁寧に説明されるお父さん、お母さんたちの姿。

★「ねぇ～今日はなんのごはんかな？」と子どもたちが給食だよりの前に集まり日付を確かめたり、ひら仮名のところを読みあげたりと自分たちなりに今日のメニューを探そうとしている姿。

★「先生～今日は唐揚げだよね！」登園する前に教えてもらった給食のメニューに大好きな唐揚げがあったことが嬉しくて報告してくる姿。

日々の給食を通して食への興味や関心をもつこと、食べる楽しみをもつことはとても大切なことです。

そこで、子どもや保護者の方にもっと分かりやすい表示の仕方はないかと考え“メニューボード”の活用を思いつきました。そして、みんなが目につきやすい玄関へ設置することにしました。

ある日のこと、メニューボードを見ながらこんな親子の会話が聞こえてきました。「ポークシンジャーってなに？」「ポークは豚のことだね、シンジャーは生姜だよ。家でも食べてるよ。」「そうなんだ」問いに対してしっかり応答してくださるお父さん。親子のすてきなやりとりを見ることができました。

また、メニューボードをひら仮名にしたことで文字を指さしながら友だちに献立の説明をしている子どもの姿が見られるようになってきました。これからも食に対して興味をもつきっかけになってもらえると嬉しいです。

園では、友だちと一緒に食事をする楽しさを感じてもらいながら食事に関わるすべての人、自然の恵みに感謝の気持ちをもって「いただきます」「ごちそうさま」と挨拶する大切さも伝えていきたいと思います。





短大の農園にて栽培
えんどう豆の
さやむき体験



園庭にて
ジュンベリー
の収穫体験



【食育活動の様子】

「いい匂いがしてきたね～」
「どんな味がするのかな？」
調理をする様子を興味津々で
見ていた子どもたちです。

自分で収穫したものを食べる
嬉しさが大きかったよう
です。きっと美味しさも2倍だ
ったことでしょう。



宮崎大学農園にて
じゃがいも収穫体験
年中組

